

科目名称	疾病の成り立ちⅣ(脳神経・運動器系)	学年学期	単位数	時間数
		1 学年後期		25
担当教員	角南 典生 志摩 隆之	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有(医師) <input type="checkbox"/> 無	

【1】 授業概要

整形外科における知識をもとに、適切な看護が行えるよう学習する。
脳神経疾患に興味を持つことができる。

【2】 学習目標

1. 整形外科における知識をもとに、適切な看護が行えるよう学習する。
2. 脳神経疾患に興味を持っていただき、患者さんと接する際に役立つ。

【3】 ディプロマポリシーとの関連性

- I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力
- 1. 人間を生活者として捉えることができる。
 - 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。
- II. 看護を実践する力
- 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
 - 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
 - 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。
- III. 人間関係を構築する力
- 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
 - 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。
- IV. 主体的に学び続ける力
- 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
 - 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】 授業計画

	内容	主な授業形態
1	骨・関節・筋疾患の基礎知識	講義
2	主な疾患とその治療	講義
3	主な疾患とその治療	講義
4	主な疾患とその治療	講義
5	主な疾患とその治療	講義
6	頭痛疾患	PPT VTR
7	意識レベル 頭部外傷	PPT VTR
8	脳血管疾患	PPT VTR
9	脳卒中予防	PPT VTR
10	脳腫瘍 てんかん	PPT VTR
11	神経変性疾患	PPT VTR
12	認知症 その他	PPT VTR
13	筆記試験	筆記試験

【5】 評価方法

筆記試験

【6】 教科書

滝本雅文 矢持淑子他著「看護学入門3 疾病の成り立ち(第7章 第9章)」第4版 メヂカルフレンド社 2025年
 小林寛伊監修「看護学入門9 成人看護Ⅱ 脳神経疾患患者の看護」第4版 メヂカルフレンド社 2025年
 小林寛伊監修「看護学入門10 成人看護Ⅲ 骨・関節疾患患者の看護」第4版 メヂカルフレンド社 2025年

【7】 参考書

【8】 受講生へのメッセージ